



- 所在地 吹田市千里万博公園
- 敷地面積 4,765平方メートル(施行区域面積)
- 建築面積 862平方メートル
- 延床面積 1,217平方メートル
- 構造階数 鉄骨造 地上2階建
- 工事期間 令和3年12月から令和5年4月
- 設計 株式会社エスディーネットワーク
- 施工 藤原工業株式会社
- 請負金額 535,700千円

本施設は、初代黄金の顔をはじめとする1970年大阪万博のレガシーの価値と魅力を広く発信する新たな展示施設として建築されました。

本計画の最大の特徴は太陽の塔・初代黄金の顔の立体展示であり、その他多くの1970年大阪万博関連資料を展示する事により、1970年大阪万博世代のみならず、多くの世代の方々に当時の世界観や感動、歴史を感じ取れるような施設を目指しています。

万博記念公園の自然環境及びEXPO'70パビリオン本館と調和の取れた計画とし、EXPO'70パビリオン本館と展示施設として一体利用する為、安全に往来できるような動線計画としています。また、敷地環境に配慮し、省エネ効果の高い材料・機器の選定を行いました。